



# 同窓会報

NO.15

平成30年  
8月1日発行

## 岩手県立一関第二高等学校同窓会

(旧一関高女・旧市立女子高・旧一関二高・旧一関農高)

〒021-0041 岩手県一関市赤荻字野中23番地1 一関二高同窓会事務局 印刷所 コンカツ印刷(有)  
TEL. 0191-25-2242 FAX. 0191-25-5432 (職員室) URL. <http://sekinidosokai.com/>



**FREEDOMS**

### 佐々木貴プロフィール

本校平成5年卒  
文教大学卒  
(株)FREEDOMS代表取締役社長  
神奈川県茅ヶ崎市在住



「皆さん、元気ですか?」同窓会総会懇親会に登壇した何処か見覚えのある屈強な男性。プロレスラー佐々木 貴 選手(FREEDOMS)である。

2008年岩手宮城内陸地震、2011年東日本大震災と度重なる災害に見舞われた故郷の復興支援試合は今年7月22日の開催で11回目を迎えた。

プロレス好きの祖父の影響を受け、本校在学中は柔道部に所属。片道1時間をかけて本寺からの自転車通学は今思えば強靱な足腰の鍛錬になったという。練習そっちのけで柔剣道室隣のプールを眺めたり(笑)「週刊プロレス」を部員たちと愛読していたという彼だが、生徒会長も務めるなどカリスマ性と統率力は当時からその片鱗を覗かせている。

大学進学後、普通にキャンパスライフを過ごし、プロレスは見る専門だったが大学2年次当時付き合っていた彼女(現妻)から卒業後の進路を問われ「プロレスラーになりたい!」と語ったところ、ケンモホロロに一蹴されたことに奮起格闘技塾へ入門。がりがりだった肉体を1年半かけて改造し1996年大学4年にデビュー。格上の選手にぼろ負けしたという。初勝利は1998年後輩のデビュー戦だった。そして2006年には「狂神の蛍光灯神殿デスマッチ」で勝利し、第20代デスマッチヘビー級王座を獲得した。レスラーとして食えない時代を支えた妻と2009年自ら代表として「FREEDOMS」を設立旗揚げした。猛反対していた両親も後楽園ホールでの雄姿に今では一番の応援団だという。何よりきっかけをくれた寡黙な亡き祖父が孫自慢をしてくれていたことが一番うれしかったという。

避難所を回り特設リングからエールを送る側の自分が逆に被災者の方々から温かい歓迎を受け元気をももらったという。夢は、所属団体の垣根を越えて地元出身選手で凱旋試合を! かつて「力道山」がお茶の間を席卷したあの時代に、もう一度プロレスが人々の活力になるよう身近な存在になるよう闘い続ける43歳のニックネームは「ダムズの象徴 殿!」得意技は「右脚、右腕、D-ガイスト」

### 同窓会役員

(H30.31)

### 支部役員一覧

役職名	氏 名	卒 業
会 長	梶 山 隆	農高S45卒
副 会 長	*須 藤 光 子	二高S47卒
	*小野寺 邦 芳	二高S53卒
	伊 藤 晋	二高S54卒
	石 川 聖 浩	農高S60卒
監 事	*佐 藤 繁	二高S41卒
	木 村 孝 男	農高S44卒
	佐 藤 裕 一	二高S53卒

\* 新役員

役職名	氏 名	卒 業
仙 台 支 部 長	伊 藤 善 雄	二高S42卒
仙台支部事務局長	猪 股 恭 四	二高S48卒
盛 岡 支 部 長	大 野 秀	二高S34卒
盛岡支部事務局長	阿 部 俊 雄	二高S42卒
関 東 支 部 長	吉 廣 克 之	二高S34卒
関東支部事務局長	曾 部 篤 治	二高S44卒
千 厩 支 部 長	熊 谷 清 子	高女S20卒
千厩支部事務局長	永 沢 孝 子	高女S24卒



## ご挨拶

同窓会長 梶 山 隆

同窓会会員の皆様には、常日頃より同窓会活動にご協力を頂き感謝を申し上げます。

今年の総会を6月23日に実施し、多くの会員の皆様に参加を頂きました。当番幹事の皆様には、参加者の確保や総会終了後の懇親会の進行までご苦労さまでした。今回の総会は、本校4階の大講義室で開催し、懇親会の会場は別会場という形で行なわれました。総会前のアトラクションは、太鼓道場部と音楽部の演奏を聴き、今までとはひと味違う総会になったような気が致します。

同窓会も120周年に向け活動を開始し、より一層の充実した活動を実施してまいりたいと考えております。しかしながら、今年度からは、新入生が1学級減の200人となり、今後の同窓会運営に影響してくる状況であり、経費節減等を考えながら活動して

行く所存であります。

一関二高と一関農高が統合してから15年目を迎え、同窓会としてのまとまりをより一層深めるための取組みが必要と考え、皆様からの意見を頂戴しながら今後の運営に活かしてまいりたいと考えております。今回の総会には、農高の当番幹事の参加が無く、今後の参加を促すため、皆様からの意見等を頂きながら進めていきたいと思っております。

尚、今年は役員改選の年でもあり、副会長の鈴木信子さんと千葉弘毅さんが辞任し、後任として須藤光子さんと小野寺邦芳さんが選出されましたので今後とも宜しくお願いいたします。

同窓会の皆様からのご支援を頂きながら活動してまいりますので宜しくお願い致します。



## ご挨拶

校 長 中 崎 ゆかり

同窓会会員の皆様には、本校の教育活動に対しまして日頃よりご理解ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

また、昨年度の創立110周年記念事業につきましては、式典、祝賀会など、多大なるご協力ご支援を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

さて、111年目の新たなスタートを切った今年度、生徒たちは二高生であることに自信と誇りをもって諸活動に一生懸命に取り組んでおります。珠算・電卓競技で女子が全国大会出場、フェンシング部のインターハイ出場や男子個人の県大会での3連覇、陸上競技部や卓球部・水泳部の東北大会出場など、文武両面での大活躍がありました。

しかし、本校を取り巻く環境は確実に変わりつつあります。今年度から少子化に伴う岩手県の高校再編計画に沿って、本校でも1学級減の措置が始まりました。平成32年度までに生徒数が120名減少していくのと並行して、教員も9名が定数減となってまいります。3年後にはこれまでの18学級から15学級へと急激に変化していく時期となり、学習面や部活動面におきましても、また、学校運営全体におきましても、様々な改革や工夫

が必要となってくると思われます。同時に「岩手県教職員 働き方改革プラン」や「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」も策定され、高校教育全体を取り巻く社会的な環境も激変してくることが予想されます。

このような変化の中にあって、長い歴史と伝統のある一関二高のすばらしさを受け継ぎ、さらに発展させてまいりますために、そして、生徒たちが今後とも充実した高校生活を送ることができる環境を整え、本校での教育によってしっかりとした学力を身につけ、社会人として多方面で活躍できる同窓生となってくれますように、教職員一丸となって変化に真摯に対応しながら日々の指導に取り組んで参りたいと考えております。

校訓「自主の心、意志の力、創造の意欲」は、これからの社会で生きる力としてますます必要とされるものです。校訓のこの精神を基に、地域で必要とされる人材の育成を行い、今後も一関二高の発展に取り組んで参りたいと存じますので、同窓生の皆様には、どうか今後とも本校の教育活動に対しまして、これまで以上のご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 平成30年度総会

6月23日（土）平成30年度の総会が開催されました。今年度の総会は母校である一関第二高校で64名の参加で行われました。夏を予感させる陽気の中、土曜登校学習日と重なり学生服姿の生徒と一緒にあったホールでは、受付の当番幹事の皆さんや遠路から参加くださった先輩方も学生時代のひと時を思い出したのではないのでしょうか。

総会のオープニングを飾るアトラクションでは本校太鼓道場部と音楽部のステージ発表があり日頃の生徒たちの活躍を感じる充実した時間でした。定期演奏会を間近に控えた音楽部の生徒さんからのチケット販売も多くの先輩方にご協力をいただきました。

総会に先立ち本会員の物故者に黙祷が捧げられました。槻山同窓会長と今年度より赴任された中崎ゆかり校長のあいさつ後、議長選出においては事務局一任の声により、今年度当番幹事の秋山潤さん（昭和56年卒）ならびに鈴木義伸さん（平成3年卒）のお二人が選出され議事の進行役に、また、議事録署名人は千葉恵美子さん（昭和56年卒）ならびに芦萱敬一さん（平成3年卒）に委嘱され議事が執り行われました。議案については昭和から平成卒まで広い年代の方々から発言があり活発な議事進行となりましたが概ね

事務局提案の通り承認されました。その中で本年度役員改選の年でありましたが会場からは立候補者が出ず、役員選考委員会を経た事務局案が配布され拍手多数ののち承認されました。本総会では鈴木信子副会長ならびに千葉弘毅副会長、阿部元男監事から退任の意思が示され、副会長後任に須藤光子さん（二高昭和47年卒）ならびに小野寺邦芳さん（二高昭和53年卒）、監事には佐藤繁さん（二高昭和41年卒）が選出され新たにスタートする運びとなりました。退任された3名の役員の皆様においては長年同窓会活動に尽力していただいたことに対し心から感謝申し上げますとともに、これからも末永く見守り続けていただきますようお願い申し上げます。新役員の皆様方におかれましては全同窓生の代表としてお力添えいただき、同窓会のさらなる発展のため本事務局と共に邁進くださいますようお願い申し上げます。

議事終了後、来年9月頃を発行予定とした同窓会名簿更新ならびに今後5年毎に更新していく方針についての説明がありました。同窓会員の皆様方には今後住所確認等に関してのハガキが送付される予定ですのでご記入のうえもれなく返送くださいますようお願い申し上げます。



息のあった演奏の太鼓道場部



男子部員が増え迫力も増した音楽部



定演チケットの購入 ご協力ありがとうございました



## 懇親会の様子

総会終了後は校舎内を見学して行かれる方も多く、久々の母校の様子・後輩たちの姿を楽しんでいただけるようでした。会場を豊隆会館へ移動して行われた懇親会は、56年卒の森谷茂樹さんと平成3年卒の菅原有希さんの司会進行ではじまり、成ヶ澤真善副幹事長の挨拶で幕を開けました。鈴木信子副会長の乾杯で祝宴も始まり、平成3年卒の松岡洋一さんのピアノと校歌の独唱で盛り上げてくれました。

20代の若い会員と旧職員の同窓生会員、支部の役員や次年度57年卒の幹事の方を合わせて多数の参加をいただきました。テーブルごとに短いスピーチをいただきながら、会も進行し、学年の垣根を越え会員同士で近況報告や地元で活躍している同窓生の紹介など話に花を咲かせ、昔と今との母校の様子について語り合うなど楽しそうな様子が見られました。その中で、これからもっと若い世代を盛り上げていきたいという話も聞こえ、今後の同窓会活動の発展にますます期待が持てる懇親会となりました。

懇親会の最後を飾る校歌の全員合唱は次年度当番幹事の新妻伸也さんのエールと共に大盛況のうちに幕を閉じました。

今後も本部総会懇親会を皮切りに、9月、10月に行われる、関東支部、仙台支部、盛岡支部でも活動していきますので、今回残念ながら参加することができなかった方、参加を迷っている若い年代の方、今よりもっと多くの方々の参加を心待ちにしております。

最後になりましたが、今回の総会懇親会に参加協力してくださった皆様に感謝申し上げます。



成ヶ澤副幹事長



司会のお二人



新旧の役員の皆様



次年度当番幹事の皆様方



茂庭仁幹事長



校歌斉唱とエール



フー！フー！二高



## 同級会昭和56年組

昭和56年3月卒 小 椋 淳 司

同窓会総会終了後、懇親会が豊隆会館にて開催されました。昭和56年卒は18名の参加でした。卒業以来37年ぶりに会った人もいました。この歳になると体の様相が一変している方も多く、“髪がなくなった”とか“腹が出た”とか“体のどこを切った”とか病氣自慢や自虐ネタのオンパレードで笑いの絶えない一時でした。今回参加出来なかった人の話も盛りだくさんで「あいつ、今何してる？」みたいな始まりで学生時代と現在のギャップを一人楽しませていただきました。

その後、場所を駅前の二葉鮎に移しての二次会。この店の店主はもちろん、二高の同級生でもあり、当時の生徒会長でもあった菅原君です。日頃より二高の先生方やOBにご利用いただき感謝していました。そんな気心の知れたお店で好き勝手に騒がせていただきました。いつも、ご迷惑をおかけしております。楽しい時間はあっという間で、以後は精

鋭6名にてカラオケ大会に興じ、12時の帰宅となりました。本当にご出席いただいた皆様、一日ご苦労様でした。そして、ありがとうございました。

最後に、総会前に後輩たちの太鼓や合唱の演奏を聞く機会をいただき、大変感動いたしました。ありがとうございました。皆様の今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



## 同級会平成3年組

平成3年3月卒 成ヶ澤 真 善

昨年の10月から平成30年度の同窓会当番幹事として、事務局の皆様にご協力をいただきながら準備を進めてきました。私たち平成3年卒は、卒業以来学年単位で集まったことがなく、何人集まるかわからない状況でスタートしました。忙しい中、事務局とのパイプ役となり細かな作業を行ってくれた友紀ちゃん、薫ちゃん、有希ちゃん、弘子ちゃん、淑ちゃんには頭が上がりません。本当にありがとうございました。

同窓会当日、懇親会参加者は24名となり、10名位しか集まらないのでは？と不安に思っていたスタートの状況から考えると、とても嬉しく思いました。しかも兵庫からきたよ～（郁子ちゃん）、会津から高速できたよ～（恵里ちゃん）、東京からきたよ～（松岡くん：突然の校歌独唱、ピアノ演奏ありがとう）

（友紀子ちゃん）と遠方からの参加と地元メンバーとの久しぶりの再会に皆さん大興奮!! それぞれ近況報告を行い、卒業アルバムを見ながら顔と名前を確認するなど会話が弾み、当時の思い出話しに大いに盛り上がり、本当に楽しいひと時を過ごせたことに感謝します。

卒業以来ということもあり、特に男性陣はメタボ予備軍!? が多くなってきた年頃、同級生には看護師が多かったので頼もしく安心できる一方、お世話にならないように健康管理、飲みすぎには注意しましょうね!!

今回の会を皮切りにLINEグループ『磐井の川浪』を作りましたので平成3年卒の皆さんはお誘い合わせの上、よろしくお願いします。またの再会を期待します。



## 平成29年度関東支部総会・懇親会開催

関東支部 事務局次長 阿 部 敏

(昭和53年3月土木卒)



平成29年9月30日(土)13:00より、東京大手町サウナインプラザにて母校創立110周年記念祝賀会を兼ねた総会・懇親会を出席会員66名とともに開催する。

総会では、吉廣克之支部長(昭34年土木卒)の挨拶で始まり、関東支部の議案協議では前年会計報告・来年度開催・役員改選等が承認され、吉廣支部長が再任、来年から日曜日開催(2018年9月30日)になります。今回も同窓会・学校関係の皆様にご臨席賜り、同窓会千葉弘毅副会長(昭45年普通卒)・及川晃行学校長よりそれぞれに一関地域の現状や母校の近況報告がございました。同窓会からは、鈴木信子(昭42年普通卒)・伊藤晋(昭54年普通卒)・石川聖浩(昭60年農業卒)の各副会長の皆様と学校からは山本憲先生・川向幸子先生(同窓会事務局担当)等が一関から

の出席でした。

懇親会では、創立110周年の祝いとして「梅后流江戸かつぼれ」金子ひて子さん(昭22年女商卒)お弟子方の祝踊から始まり、それぞれの母校の思いをステージにてスピーチあり、一関名産が当たる大抽選会で盛り上がり、須川音頭の輪踊りを全員で楽しみました。今回は昭和55年卒の会員：酒井のぶよさん自営「ふくふくパン」(茅ヶ崎駅徒歩7分)商品の抽選会への提供や、沼田初恵さんによるボディビル披露で本物の美しいボディを拝見でき会場も「ビックリポン」と御協力賜りました。

最後に、来年(次回)の開催には多くの会員の皆様の御出席を御待ちしております。



## 「高校の思い出」

昭和27年(1952)3月普通科卒業 佐々木 範子 (旧姓小野寺)

終戦後、昭和21年春に一関高等女学校に入学、3年間は女学校でした。高校一年次になる4月学制改革で男女共学になり、編入してきた土木科・農業科の男性の皆さんは遠慮がちで私達の方にも戸惑いがありました。クラスメートの中には男子生徒に大きな態度をとる“Sちゃん”(私ではない)がいましたし、恋愛らしいカップルもありました。後年、土木科との合同クラス会を開くきっかけを作ったのは“Sちゃん”で、わだかまりは消え卒業後は土木科の皆さんが頼もしい紳士であり各界で活躍されています。以後は合同クラス会を何度も開きました。平成27年開催の同窓会関東支部総会の折に「高校時代の思い出川柳」の作品投稿したのが“歴史かわる 女の校舎に 男くる”。繰り返になりますが、高校一年にある時普通科A組女子と土木科が合流、B組女子と農業科が合流して四組に分かれ、必修学科は男女共学、選択科目は漢文、美術、音楽、書道でした。当時A組には、後に一関農業高校や一関二高の教諭をされた“西沢雅子さん”、農業科には警視庁出身で後に「瑞寶雙光章」褒章の“菊地輝夫さん”がおられました。音楽好きの私は当然音楽を選択し、一年の時は“古藤孝子先生”、二年は“佐々木正子先生”、三年は新人教諭の“高橋政江先生”でした。部活は音楽部に入り、政江先生の熱心な厳しい御指導を受けましたが私達も下級生も頑張りました。音楽部の部長は“伊藤(村井)恵美子さん”で、彼女は卒業後二高事務室に就職されましたので覚えておられる方も多いと思います。三年生の時に参加した岩手県の高校生音楽祭では良い成績でした。私達の卒業後、音楽部の後輩が「NHK 合唱コンクール」での活躍は皆様も御存知でしょう。本当に誇らしいものでした。

平成22年(2010)には、お元気な“政江先生”を囲み音楽部の同窓会があり懐かしい後輩に再会、先生のタクトで思い出の合唱曲を沢山歌い「輝かしい歌声でした」との先生の評に至福の日でした。もともと一関は合唱の盛んな土地ですが先生のお力は「一関二高音楽部ここにあり」と世に知らしめたのでした。ついですが私達3年A組は合唱部のメンバーが多かったのでクラス会ではいつもアンコールの連続、今でも当時の歌なら三人寄ればすぐハモれます。学生時代音楽室で過ごした時間から得たものは沢山あり感謝しています。

忘れられない恩師は沢山おられます。学務主任の“曾根先生”、歴史の“佐伯先生”国語と世界史の“鈴木姜子先生”、家政科の“佐藤春子先生”、和・洋裁の“小山まき先生”、なかでも私達3年A組担任の“千葉栄一先生”は一人ひとりに将来の道への御指導を頂きました。在学中に当時としては画期的なA組だけの社会見学があり、春には中尊寺へのサイクリング(自転車に乗れない私で)、夏には今ほど有名でなかった猊鼻溪へ、秋には小岩井牧場見学、牧場内の小学校の教室に持参の毛布にくるまって泊まり、翌日はその小学校の運動会に特別参加させて頂いたり、冬には

歴史の町“水沢”を尋ね、2・26事件で凶弾に斃れた陸軍大臣“斎藤実”の御夫人にお目にかかり、そして幕末の蘭学者“高野長英”の生家、水沢天文台、水沢教会の見学など“千葉先生”はカメラマンとして沢山の記録を残して下さいました。

この経験は二高生活の中でも思い出深いもののひとつです。“千葉栄一先生”は英語の先生でしたのでアメリカ民謡の「麦畑」とか「ケンタッキーの我が家」など原語で教えて頂きました。また、先生の喜寿のクラス会の時の御挨拶の中で「良い時だけでなく困っている時も顔を見せてくれ。まだ余力がある」とのお言葉に一同感激致しました。

高三の時はまだ経済状況が厳しい時代であり、上級生の成し得なかった修学旅行が出来、日光・鎌倉・東京で特に今の迎賓館が国会図書館だったので素晴らしい内部の見学ができたこと等今でも胸に焼き付いています。三年間組み替えがなかったので共通体験を持つクラスメートとの交流は今も続いています。

火災に遭う前の美しい向野の校舎は桜並木に囲まれ、校庭には大銀杏の樹や広いグラウンドにはテニスコート等があり、そこで六年間過ごしたこと、二年生になって初めて下級生を迎え嬉しかったこと、昭和22年(1947)のアイオン・23年(1948)のカサリン台風で磐井川・北上川が氾濫した大水害で級友を失い悲しかったこと、多くの級友も自宅が災害にあって後始末が大変だったこと、“上の橋”が流され、仮り橋が出来るまで休校等等々、以上が私の高校生活の思い出の一端です。

豊かな充実した時間を過ごした高校生活であったことを改めて感じております。今後ますます母校一関二高の御発展をお祈り致しまして私のスピーチを終わります。

※平成29年(2017)9月30日(土)一関二高同窓会関東支部総会・懇親会  
開場:大手町サンケイプラザにて開催のスピーチでした。

※母校創立110周年記念のイベント。(記念式典は5月13日挙行政されました)  
昭和27年(1952)3月卒業の皆様は一関二高第一回生です。

### 今年度の総会のご案内

## 関東支部 総会・懇親会

◎日時:平成30年9月30日(日)

12:30～(受付12:00～)

◎会場:中野サンプラザ 11階 アネモルーム  
東京都中野区中野4-1-1

◎会費:8,000円(当日会場にて承ります)

※平成29・30年3月卒の方は会費無料です。

※平成26～28年3月卒の方は会費半額負担です。

◎お問い合わせ・その他

関東支部事務局長 曾 部 篤 治 (S44卒)

TEL/FAX 04-2923-5496

## 平成29年度仙台支部総会・懇親会開催

支部事務局長 猪 股 恭 四

(昭和48年3月普通卒)



平成29年10月21日に仙台駅前のTKPガーデンシティにおいて、総会、懇親会が開催されました。

今回は、昨年のアンケート結果等を踏まえて、初めて土曜日の日中の開催としました。会場も高層ビルの30階で、窓から市内の景観も楽しんでいただきました。

同窓会本部から槻山会長、鈴木、伊藤両副会長、鈴木理事のご出席いただき、学校からは菊池副校長、山本総務課長、事務局より菅原さんのご出席をいただき、昨年より多い総勢29名での会となりました。ただ、新卒者等若人の参加がなかったのが残念でした。

総会の始めに、亡くなられた会員の方への黙とうをささげました。伊藤支部長の開会の挨拶に続き、槻山会長からは5月に行われた110周年記念式典が成功裏に終えたことなどのお話をいただきました。菊池副校長先生からは学業や部活動の状況等、後輩たちの活躍のお話をいただき、頼もしく感じながら聞き入りました。

懇親会は昭和31年卒の三浦清さまの乾杯の音頭に始まり、語らいの時間となりました。冒頭、本部に準備していただいた110周年記念式典のDVDで、太鼓部、合唱部、吹奏楽部等の発表の模様を視聴し、楽しみました。また、創立110周年にちなんだ歴史クイズで皆さんに頭をひねってもらいました。学校の歴史と内外の出来事を並べたもので、改めて110年の時の長さを感じたクイズになりました。

今年、傘寿、喜寿等の歳祝いに該当された方々か

らのお話もいただきました。

大いに語らい盛り上がった楽しい時間もたちまち過ぎてしまい、39年卒業の佐々木義勝さまの“手振り”による恒例の校歌斉唱の時間となりました。毎回のこととはいえ、佐々木さまの変わらぬ声と体の切れには脱帽です。中締めとして、36年卒業の阿部敏喜さまの万歳三唱の音頭取っていただき、懇親会のお開きとなりました。

同窓会本部の鈴木信子副会長より、副会長退任のご挨拶をいただきました。鈴木副会長には仙台支部会設立時から長年にわたって運営等のご支援をいただきました。大変ありがとうございました。支部一同、御礼を申し上げます。

### 今年度の総会のご案内

## 仙台支部 総会・懇親会

◎日時：平成30年10月20日(土)

13:00～(受付12:30～)

◎会場：TKPガーデンシティ仙台 (AER13階)

仙台市青葉区中央1-3-1

TEL 022-200-2611

◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)

※平成29・30年3月卒の方は会費無料です。

※平成26～28年3月卒の方は会費半額負担です。

◎お問い合わせ・その他

仙 台 支 部 長 伊 藤 善 雄 (S42普卒)

TEL 022-358-7628

仙台支部事務局長 猪 股 恭 四 (S48普卒)

TEL 022-379-6414

## 平成29年度盛岡支部総会・懇親会開催

支部事務局長 阿 部 俊 雄

(昭和42年3月卒)



当支部総会は10月14日(土)秋の暖かな日で外ではいろいろなスポーツを楽しみたい一日であったのですが、そんななか支部会員並びに同窓会学校関係者28名の参加をいただき盛岡市のホテルニューカーリーナにおいて今年度の支部総会・懇親会を開くことができました。

総会は支部長挨拶に続いて、校長、会長の挨拶があり、会長挨拶の中では今年創立110周年記念式典、並びに祝賀会が5月13日に関係者の臨席で盛大に行われたとの報告もありました。県内の高等学校のなかでも110年の歴史を刻んでいるのは数校しかないと認識しているので、そこで学ぶことが出来たことを誇らしく感じました。校長先生の挨拶では在校生の様子が詳しく語られ、現状を知ることができました。在校生には110周年の思いを刻んでいる二高で卒業してよかったと思えるような高校生活を送ってほしいと思って聞いておりました。そして議事に入り事務局が提案した議案につきましては皆さんの承認をいただきました。総会終了後写真撮影を行ったあと懇親会に入り和やかに懇談することができました。

懇親会では参加者から短い時間で自己紹介をしていただきながら在校当時の思い出等を語っていただきました。参加者のなかには時間内で思い出を語り尽くせない方もおり事務局としては申し訳ない気持ちでした。いろいろな話を聞いていますと今の二高はその時代時代に活躍された同窓生の皆さんの頑張りのうえに成り立っていることが知ることができました。その点私は何をしたのだろうかと考えてみまし

たが浮かんできませんでしたので単に在校していたと思い、反省させられました。

最後は全員で「上を向いて歩こう」「校歌」を熱唱したあと会員の音頭でエールを送って終了しました。参加していただいた会員の皆様、来賓としてきていただきました同窓会・学校関係者の皆様、本当にありがとうございました。

今年も支部会員約600名に案内状を発送いたしました。約40%の会員から返信をいただきました。そこに近況が綴られておりましたが、ご自身の体調不良で参加できない方・ご家族の介護をされていて参加できない方・仕事の都合で参加できない方等ございました。そんな中でもいつかは参加したいと考えている方もおりましたので、その方々のためにも当支部が存続していかなければと感じております。同窓会本部をはじめ会員のご理解をいただきながら支部が益々活発になりますように頑張っていきます。

### 今年度の総会のご案内

### 盛岡支部 総会・懇親会

- ◎日時：平成30年10月13日(土)  
12:00～(受付11:30～)
- ◎会場：ホテルニューカーリーナ  
岩手県盛岡市菜園2-3-7  
TEL 019-625-2226
- ◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)

※平成29・30年3月卒の方は会費無料です。  
※平成26～28年3月卒の方は会費半額負担です。

### ◎お問い合わせ・その他

盛岡支部事務局長 阿 部 俊 雄 (S42普卒)  
TEL 019-635-1592

# 卒業生の進路 (合格者数)

平成30年3月31日現在

平成30年3月 卒業生進路別合格者(延べ人数)

進 学	国公立大学	私立大学	国公立短期大学
	13	88	6
就 職	私立短期大学	看護・医療系専門学校	専門学校
	18	45	58
就 職	公務員	一般企業	福祉関係
	19	41	2

## 《進学》

### 〔国公立大学〕

岩手大学(4)、宮城教育大学(1)、室蘭工業大学(1)、福島大学(1)、岩手県立大学(4)、釧路公立大学(1)、青森公立大学(1)

### 〔私立大学〕

いわき明星大学(3)、岩手医科大学(3)、岩手保健医療大学(1)、宮城学院女子大学(4)、桜美林大学(1)、秋田看護福祉大学(1)、駿河台大学(1)、尚絅学院大学(5)、城西大学(2)、神戸学院大学(1)、盛岡大学(1)、聖徳大学(1)、西武文理大学(1)、石巻専修大学(1)、仙台大学(1)、仙台白百合女子大学(2)、千葉工業大学(1)、千葉商科大学(1)、筑波学院大学(1)、中部大学(1)、帝京大学(1)、帝京平成大学(1)、中部大学(1)、東都医療大学(1)、東北学院大学(7)、東北芸術工科大学(1)、東北工業大学(4)、東北福祉大学(8)、東北文化学園大学(2)、東洋大学(1)、日本大学(5)、白鷗大学(3)、八戸学院大学(1)、八戸工業大学(3)、富士大学(1)、文京学院大学(1)、北翔大学(1)、名古屋学院大学(1)、名城大学(1)、獨協医科大学(1)

### 〔国公立短期大学〕

会津大学短期大学部(1)、岩手県立大学宮古短期大学部(2)、岩手県立大学盛岡短期大学部(1)、三重短期大学(1)、川崎市立看護短期大学(1)

### 〔私立短期大学〕

修紅短期大学(5)、聖和学園短期大学(2)、仙台青葉学院短期大学(3)、仙台青葉学院短期大学(1)、東北生活文化大学短期大学部(1)、東京女子体育短期大学(1)、鎌倉女子短期大学(1)、昭和音楽大学短大部(1)、鶴見大学短期大学部(1)、埼玉医科短期大学(1)、國學院大學栃木短期大学(1)

### 〔看護・医療系専門学校〕

葵会仙台看護専門学校(2)、医学アカデミー(1)、花巻高等看護専門学校(4)、岩手医科大学医療専門学校(1)、岩手看護専門学校(1)、岩手県立一関高等看護学院(9)、気仙沼市立病院附属看護専門学校(3)、戸田中央看護専門学校(1)、国際医療看護福祉大学校(1)、国際医療福祉専門学校一関校(4)、国立障害者リハビリテーションセンター学院(1)、埼玉医療福祉専門学校(1)、水沢学苑看護専門学校(4)、盛岡看護医療大学校(4)、盛岡医療福祉専門学校(1)、聖マリアンナ医科大学看護専門学校(2)、石巻赤十字看護専門学校(1)、仙台医健専門学校(1)、仙台

医療センター附属仙台看護助産学校(1)、栃木県塩谷看護専門学校(1)、獨協医科大学附属看護専門学校(1)

### 〔専門学校〕

岩手県立産業技術短期大学校(9)、岩手県立農業大学校(5)、宮城調理製菓専門学校(3)、国際医療福祉専門学校一関校(3)、上野法律ビジネス専門学校(2)、盛岡ペットワールド専門学校(2)、盛岡医療福祉専門学校(2)、仙台ウェディング&ブライダル専門学校(1)、仙台デザイン専門学校(1)、仙台ビューティーアート専門学校(2)、仙台医療秘書専門学校(1)、仙台医療福祉専門学校(1)、仙台総合ビジネス公務員専門学校(3)、仙台理容美容専門学校(5)、専門学校デジタルアーツ仙台(2)、大宮医療秘書専門学校(1)、東京IT会計専門学校仙台校(1)、東京工学院専門学校(2)、東京動物専門学校(1)、東京法律専門学校仙台校(2)、東日本航空専門学校(1)、東放学園映画専門学校(1)、東北職業能力開発大学校(3)、北上コンピュータアカデミー(1)、北日本医療福祉専門学校(1)、北日本ハイテクカルクッキングカレッジ(2)

### 《就職》

#### 〔公務員〕

一関市職員(初級一般事務)(1)、岩手県警察官B警察(3)、岩手県職員Ⅲ類事務(1)、自衛官候補生(陸上)(5)、自衛隊一般曹候補生(陸上)(5)、盛岡地区広域消防(1)、宮城県警察官B警察(1)、航空学生(1)、東京消防庁消防官Ⅲ類(1)

#### 〔一般企業〕


世嬉の一酒造株式会社(1)、岩手日日高速オフセット株式会社(1)、イオンスーパーセンター株式会社盛岡本部(1)、株式会社佐原(1)、岩手日日高速オフセット株式会社(1)、株式会社 高木工業所(1)、株式会社富士通ゼネラルエレクトロニクス(1)、川嶋印刷株式会社(1)、株式会社佐原(1)、株式会社高田ボートリー(1)、いわて平泉農業協同組合(1)、株式会社トヨタレンタリース岩手(1)、株式会社日ビス岩手(1)、一関信用金庫(1)、SWS東日本株式会社(1)、日本端子株式会社花泉工場(1)、三光化成株式会社(1)、有限会社及善会館(1)、株式会社京屋染物店(1)、東日本旅客鉄道株式会社(2)、株式会社タックエンジニアリング(1)、いわてふるさと農業共同組合(1)、株式会社新鉛温泉(結びの宿愛隣館)(1)、東日本旅客鉄道株式会社 八王子(2)、東日本旅客鉄道株式会社 東京(1)、TBCグループ株式会社(1)、山崎製パン株式会社(1)、株式会社登米村田製作所(1)、中森・荒井税理士法人(1)、アイリスオーヤマ株式会社(1)、東京急行電鉄株式会社(1)、株式会社バンズダイニング(1)、株式会社京急ステーションサービス(1)、日本郵政東京支社(1)、敷島製パン株式会社パスコイーストカンパニー(1)、ヒロセ電機株式会社(1)、ALSOK宮城株式会社(1)、第一ホテルサービス株式会社東京第一ホテル岩沼リゾート(1)、カラカミ観光株式会社秋保グランドホテル(1)

#### 〔福祉関係〕

社会福祉法人幸得会黄金荘(1)、社会福祉法人岩手福寿会(1)

## 同窓会入会式

平成30年3月1日、大講義室において卒業生のクラス幹事が紹介されました。卒業生を代表して、5組の小野寺直希さんと高橋美那さんが学年理事となりました。皆さんの同窓会への入会を心から歓迎するとともに、これからのご活躍を祈念いたします。なお、卒業年度と翌年まで各支部での同窓会の参加費は無料となりますので、積極的な参加をお待ちしています。



平成30年 3月卒同窓会クラス委員並びに学年理事

1 組	岩 渕 恒 平	千 葉 美 夏
2 組	井 上 裕 貴	皆 川 美 奈
3 組	佐 藤 太 一	佐々木 実 夢
4 組	千 葉 大 介	千 葉 すみれ
5 組	※ 小野寺 直 希	※ 高 橋 美 那
6 組	阿 部 新 菜	小野寺 杏 実

### ※学年理事

卒業生数

卒業年次(3月)	県立一関高等学校西校舎							合 計			
	普通科 (昭和25～昭和26)							農学科 (昭和25～昭和26)		土木科 (昭和25～昭和26)	
	組合立一関農学校併設中学校・市立一関農業専攻科 (昭和23～昭和24)										
	組合立一関農学校併設中学校・市立一関農業専攻科 (昭和23～昭和24)										
	一関第一高等学校併設中学校・一関淑徳高女併設中学校 (昭和23～昭和25)										
	市立一関淑徳高等学校 (昭和23～昭和24)										
	町立一関女子商業学校 (昭和21～昭和22)										
	町立一関女子職業学校専攻科 (昭和12～昭和19)										
	町立一関女子職業学校 (昭和11～昭和20)										
	町立一関商業専修学校 (昭和3～昭和10)										
	町立一関商業補習学校 (大正15～昭和2)										
	県立一関高等学校 (大正12～昭和24)										
	県立一関実科高等学校 (大正9～大正11)										
	郡立西磐井実科高等学校 (明治45～大正8)										
	郡立西磐井女子職業学校 (明治41～明治44)										
	94	110	45	745	203	458	105				
	255	2666	249	233	83	50					
	3,125				2,171						
昭和24	26	24	26	24	26	24	24				
25								66	21	19	106
26								255	39	33	327
			5,346							433	
				5,779							

卒業生数 29,615

卒業年次 (3月)	県立 関第二高等学校						県立一関農業高等学校							
	普通科	福祉教養科	総合学科	土木科	農業科	生活科	合計	農業科	生活科	園芸科	生活科学科	農芸科学科	合計	
昭和27	98			39	49		186							
28	210			43			253							
29	250			43			293							
30	211			45	42		298							
31	259			41	43		343							
32	231			46	35		312							
33	259			44	39		342							
34	272			44	40		356							
35	262			43	38		343							
36	256			44	41		341							
37	262			44	41		347							
38	255			43	40		338							
39	232			39	36		307							
40	291			45	47		383							
41	310			42	44		396							
42	267			41	45	44	397							
43	314			40	40	85	479							
昭和44	315			38			353	45	84				129	
45	311			41			352	43	80				123	
46	306			42			348	46	84	40			170	
47	290			39			329	42	80	38			160	
48	267			39			306	39	80	29			148	
49	272			36			308	39	81	38			158	
50	276			39			315	37	82	36			155	
51	274			41			315	39	80	39			158	
52	266			40			306	36	86	39			161	
53	267			42			309	39	79	39			157	
54	269						269	37	83	37			157	
55	268						268	38	77	39			154	
56	264						264	41	84	42			167	
57	271						271	31	78	38			147	
58	273						273	40	79	39			158	
59	230						230	28	40	32			100	
60	229						229	37	40	29			106	
61	272						272	42	60	31			133	
62	271						271	38	38	34			110	
63	265						265	31	35	32			98	
平成1	278						278	32	34	29			95	
2	268						268	30		37	38		105	
3	271						271	42			43	42	127	
4	276						276	41			39	40	120	
5	229	45					274	33			41	42	116	
6	225	45					270	37			40	37	114	
7	231	45					276	40			41	40	121	
8	229	42					271	31			37	35	103	
9	228	40					268	33			41	41	115	
10	253	39					292	32			38	37	107	
11	200	40					240	36			39	34	109	
12	203	39					242	38			40	39	117	
13	210	39					249	36			36	40	112	
14	205	42					247	38			39	36	113	
15	203	41					244	37			38	40	115	
16	197	40					237	34			36	31	101	
							15,770			4,639				
							(新) 県立一関第二高等学校							
17	196	37									36	38	307	
18	161	40									39	39	279	
19			240										240	
20			243										243	
21			235										235	
22			233										233	
23			230										230	
24			236										236	
25			236										236	
26			237										237	
27			241										241	
28			234										234	
29			237										237	
30			239										239	
(予定)	31		231											
32			213											
33			200											
							23,836							



## 平成29年度 同窓会会計決算書

## 1 収入の部

(単位: 円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B) - (A)	備 考
1 会 費	2,683,200	2,634,840	△ 48,360	390円×6,756件
2 入 会 金	1,195,000	1,195,000	0	5,000円×3年生239人
3 繰 越 金	2,217,046	2,217,046	0	平成28年度繰越
4 繰 入 金	1,068,606	1,068,606	0	同窓会寄付受付口座より 1,068,606円
5 雑 収 入	148	10,064	9,916	預金利息、過年度収入、 同窓会名簿購入料金
合 計	7,164,000	7,125,556	△ 38,444	

## 2 支出の部

(単位: 円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A) - (B)	備 考
1 事 務 費	50,000	12,441	37,559	インク代
2 通 信 費	400,000	110,265	289,735	各種案内状発送郵券代
3 会 議 費	600,000	443,104	156,896	総会・理事会・諸会議等
4 慶 弔 費	70,000	29,432	40,568	慶弔等
5 旅 費	500,000	328,600	171,400	支部総会参加旅費等
6 事 業 費	3,700,000	3,671,234	28,766	HP運営費(レンタルサー バー保守更新料含)、同 窓会報(789,480円)、発送 (1,317,906円)、封筒印 刷、卒業記念品、クリアフ ァイル作成、新入会員総会 参加補助(関東2名)、住所確 認ハガキ印刷
7 支部補助費	500,000	500,000	0	各支部活動補助(盛岡・仙 台支部各15万、関東支部 20万)
8 部活動助成金	1,000,000	871,200	128,800	全国・東北大会出場等の 補助、大会・定期公演等 の広告掲載等
9 部活動奨励費	300,000	139,000	161,000	同窓会表彰記念品等
10 記念事業 積立金	0	0	0	
11 雑 費	20,000	4,336	15,664	振込手数料
12 予 備 費	24,000	0	24,000	
合 計	7,164,000	6,109,612	1,054,388	

## 3 収支決算額

収入額 7,125,556 - 支出額 6,109,612 = 次年度繰越金 1,015,944

## 平成29年度 同窓会特別会計(積立金)決算書

## 1 収入の部

(単位: 円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B) - (A)	備 考
1 積 立 金	1,972,500	1,972,500	0	同窓会寄付口座より (普通預金)
2 繰 越 金	2,802,368	2,802,368	0	記念事業積立金 (定期証書)
3 雑 収 入	32	238	206	利息
合 計	4,774,900	4,775,106	206	

## 2 支出の部

(単位: 円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A) - (B)	備 考
1 繰 出 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

## 3 収支決算額

収入額 4,775,106 - 支出額 0 = 次年度繰越金 4,775,106

## 平成30年度 同窓会会計予算書

## 1 収入の部

(単位: 円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 会 費	2,511,600	2,683,200	△ 171,600	390円 × 10回 × 644人
2 入 会 金	1,155,000	1,195,000	△ 40,000	5,000円 × 3年生 231人
3 繰 越 金	1,015,944	2,217,046	△ 1,201,102	平成29年度繰越
4 繰 入 金	651,770	1,068,606	△ 416,836	同窓会寄付受付口座より
5 雑 収 入	686	148	538	預金利息等
合 計	5,335,000	7,164,000	△ 1,829,000	

## 2 支出の部

(単位: 円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 事 務 費	100,000	50,000	50,000	事務用品等
2 通 信 費	400,000	400,000	0	各種案内状発送郵券代 等、同窓会報発送料
3 会 議 費	600,000	600,000	0	総会・理事会・諸会議等
4 慶 弔 費	100,000	70,000	30,000	弔電等
5 旅 費	500,000	500,000	0	支部総会参加旅費等
6 事 業 費	1,670,000	3,700,000	△ 2,030,000	HP運営費(レンタルサー バー保守更新料含)、同窓 会報印刷、封筒・ハガキ印 刷、卒業記念品、クリアフ ァイル作成、新入会員総会 参加補助等
7 支部補助費	500,000	500,000	0	各支部活動補助(盛岡・仙 台支部各15万、関東支部 20万)
8 部活動助成金	1,000,000	1,000,000	0	全国・東北大会出場等の 補助、大会・演奏会等の 広告掲載等
9 部活動奨励費	400,000	300,000	100,000	同窓会表彰記念品等
10 記念事業 積立金	0	0	0	
11 雑 費	50,000	20,000	30,000	振込み手数料等
12 予 備 費	15,000	24,000	△ 9,000	
合 計	5,335,000	7,164,000	△ 1,829,000	

## 平成30年度 同窓会特別会計(積立金)予算書

## 1 収入の部

(単位: 円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 積 立 金	0	1,972,500	△ 1,972,500	
2 繰 越 金	4,775,106	2,802,368	1,972,738	平成29年度繰越 (普通預金: 1,972,500円 定期預金2,802,606円)
3 雑 収 入	94	32	62	利息
合 計	4,775,200	4,774,900	300	

## 2 支出の部

(単位: 円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 繰 出 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

## 平成29年度 同窓会寄付受付口座決算書

## 1 収入の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B) - (A)	備 考
1 寄 付 金	1,500,000	2,145,740	645,740	寄付件数592件 ※3月30日現在
2 繰 越 金	1,568,606	1,568,606	0	平成28年度繰越
3 雑 収 入	0	0	0	
合 計	3,068,606	3,714,346	645,740	

## 2 支出の部

(単位:円)

項 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A) - (B)	備 考
1 繰 出 金	3,041,106	3,041,106	0	同窓会一般会計へ (1,068,606円) 同窓会特別会計積立金へ (1,972,500円)
2 雑 費	27,500	21,470	6,030	(寄付金受付手数料)
合 計	3,068,606	3,062,576	6,030	

## 3 収支決算額

収入額 3,714,346 - 支出額 3,062,576 = 次年度繰越金 651,770

## 平成30年度 同窓会寄付受付口座予算書

## 1 収入の部

(単位:円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 寄 付 金	0	1,500,000	△ 1,500,000	
2 繰 越 金	651,770	1,568,606	△ 916,836	平成29年度繰越
3 雑 収 入	0	0	0	
合 計	651,770	3,068,606	△ 2,416,836	

## 2 支出の部

(単位:円)

項 目	本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	備 考
1 繰 出 金	651,770	3,041,106	△ 2,389,336	同窓会一般会計へ
2 雑 費	0	27,500	△ 27,500	
合 計	651,770	3,068,606	△ 2,416,836	

## 御 礼

同窓生の皆様には、平成28年『同窓会活動協力金』、29年『母校応援金』に対しまして、多くのご寄付をいただきありがとうございました。

平成28年が 709件 2,422,000円、平成29年が 592件 2,145,740円、2年合わせて 1,301件4,568,740円のご協力をいただきました。

今回、皆様よりご協力いただきました寄付金は、在校生の活躍に対して部活動助成金と部活動奨励費として使われております。29年は、東北大会、全国大会へ参加する個人団体へ18件 871,200円を部活動助成金として支出し、さらに活躍した生徒へ同窓会表彰として記念品(図書券)等に 58件 139,000円を部活動奨励費として支出させていただいております。なお、二高の同窓会は生徒からの会費と卒業時の入会金で会の運営を行っております。近年の少子化により、生徒数が、昨年までの6クラス240名から本年度入学生より1クラス減の5クラス200名に減少しております。平成32年度には、会費が468,000円の減、入会金も200,000円減になってしまいます。

つきましては、今後とも同窓会の健全な運営および在校生への応援のため皆様からのご寄付をよろしくお願いいたします。寄付受付口座を設けておりますので、ご協力をお願いいたします。

—《寄付受付口座番号》—

ゆうちょ銀行 口座番号 0220-8-56591

口 座 名 一関二高同窓会

※振り込みの際は、振込者名と卒業年度を記入ください。

## 平成30年度 一関二高同窓会年間行事計画

### 平成30年

4月7日(土)	入 学 式
12日(木)	同窓会会計監査(本校)
18日(木)	同窓会総会・懇親会第3回当番幹事打ち合わせ会 (一関市民センター)24名
23日(月)	同窓会第1回常任理事会(本校)25名
5月15日(火)	開校記念日
29日(火)	同窓会理事会(本校)
30日(水)	同窓会総会・懇親会第4回当番幹事打ち合わせ会 (一関市民センター)20名
6月13日(水)	同窓会総会・懇親会第5回当番幹事打ち合わせ会 (一関市民センター)16名
23日(土)	同窓会総会(本校)・懇親会(豊隆会館) 当番幹事 昭和56年・平成3年3月卒
8月上旬	同窓会報No.15発行
31日(金)～ 9月1日(土)	二 高 祭
9月中旬	同窓会総会・懇親会当番幹事引継ぎ会 (未 定) H30年度当番幹事 (昭和56年・平成3年3月卒) H31年度当番幹事 (昭和57年・平成4年3月卒)
9月30日(日)	同窓会関東支部総会・懇親会 (中野サンプラザ)
10月13日(土)	同窓会盛岡支部総会・懇親会 (ホテルニューカリーナ)
20日(土)	同窓会仙台支部総会・懇親会 (TKPガーデンシティ)
11月中旬	平成31年度同窓会総会・懇親会第1回 当番幹事打ち合わせ会(未 定)

### 平成31年

2月上旬	同窓会常任理事会(本校)
3月1日(金)	同窓会表彰・入会式
2日(土)	卒 業 式
6月29日(土)	同窓会総会・懇親会

## 平成31年度 総会・懇親会のご案内

日 時 平成31年6月29日(土) 午後2時～  
(予定)

会 場 サンルート一関(予定)

当番幹事 昭和57年3月卒 平成4年3月卒

会 費 5,000円(予定)

※平成30・31年3月卒の方は会費無料です。  
※平成27～29年3月卒の方は会費半額です。

### 編集後記

「変化」の予感がする平成30年です。母校は建学111年目がスタートしましたが、少子高齢化の波にクラス40名が減少しました。3年後には卒業生が少なくなり、同窓会入会者の減少につながります。一方で、昨年の関東支部総会には若い2名の会員が参加し、総会を大いに盛り上げたと伝え聞いております。校長先生も替わり、本校で教鞭をとったこともある女性校長先生が着任、早速野球の全校応援の実施など精力的に取り組んでいます。また永年同窓会役員の要として活動してきました副会長兼事務局長が6月の総会において後進に後を託しました。そして「平成」という年号もあと10か月で幕を閉じます。このような変化の時代だからこそ同窓生の確かな「繋がり」を大切にしたいものです。

この会報がその一助になれば幸いです。(公)

### <インタビューを終えて>

FREEDOMSの佐々木さんは、その外見とは異なり、心根の優しい方だなあとの印象でした。また、内陸地震・大震災への復興支援を続けるなど故郷を思う気持ちが人一倍強いんだとも感じました。

自虐ネタも…「FREEDOMSの流血試合を見て育った長男は、小学生当時勉強嫌いで『勉強嫌いなら末はプロレスラーになるしかないなあ』の父の一言に、ゲームを止めて俄然勉強を始め進学校に入学した」と話す眼差しに闘魂の炎は見え、一人の子煩悩な父親の姿だけが垣間見えました。

人は外見で判断するべからず(真)

### 編集委員

編集委員長	佐 藤 公 基
副編集委員長	須 藤 光 子
編 集 委 員	菅 原 隆 幸
//	槻 山 隆 幸
//	大 畑 真寿美
//	吉 田 一 博
//	長 洞 義 一